

会 告

■ 土木学会・その他行事案内 ■

月 日	行 事	備 考
8月19日(月)～20日(火)	関西支部第3回見学会(申込締切 8月2日)	8号5 ページ参照
8月22日(木)～24日(土)	昭和38年度夏期講習会(申込締切 8月10日)	7号1 "
8月22日(木)～23日(金)	西部支部夏期講習会	8号6 "
8月24日(土)	中部支部第2回見学会(申込締切 8月10日)	8号4 "
9月2日(月)～7日(土)	第5回宇宙技術および科学の国際シンポジウム	5号2 "
9月7日(土)	関西支部講習会	8号6 "
9月8日(日)	技術士筆記試験(10月15日～22日 口頭試験)	5号4 "
9月8日(日)～10日(火)	第13回応用力学連合講演会	8号3 "
9月10日(火)	昭和38年度土木学会名簿申込締切	7号6 "
9月30日(月)～10月1日(火)	関西支部技術講座(申込締切 9月16日)	8号5 "
10月9日(水)	第10回橋梁・構造工学研究発表会	8号1 "
10月10日(木)～11日(金)	第17回材料試験連合講演会	5号3 "
10月15日(火)～16日(水)	異形鉄筋に関する講習会	8号1 "
10月17日(木)～18日(金)	第15回全国都市計画協議会	5号63 "
10月21日(月)	第8回水理講演会	8号2 "
10月21日(月)～22日(火)	第6回地震工学研究発表会	8号2 "
10月22日(火)～23日(水)	第10回海岸工学講演会	8号2 "
10月25日(金)	構造用軽量骨材に関するシンポジウム	8号2 "
10月28日(月)～11月1日(木)	第6回標準化全国大会	8号4 "
11月10日(日)	関西支部年次学術講演会(申込締切 8月17日)	8号5 "

超高層および長大スパン構造に関する研究発表会について (第10回橋梁・構造工学研究発表会)

標題の研究発表会を下記のとおり開催いたしますので多数ご参加下さいますようご案内いたします。

共 催：日本学術会議——橋梁・構造工学研究連絡委員会，土木学会，日本建築学会

期 日：1963年10月9日(水)

場 所：日本建築学会会議室(東京都中央区銀座西3の1)

講演内容：超高層建築，サスペンション構造，長大スパン橋梁等についての研究ならびにこれらの風や地震等の外力を受けた場合の問題点に関する研究をふくむ。

異形鉄筋に関する講習会開催について

下記により標記講習会を開催いたしますから，ふるってご参加下さい。

共 催：土木学会・鋼材倶楽部

期日および場所：1963年10月15日(火)於 広島市 1963年10月16日(水)於 高松市

(会場は確定の上次号会誌でお知らせします)

教 材：異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート構造物の設計例(土木学会刊行 コンクリート・ライブラリー第3号)その他

会 費：無 料

申 込 方 法：参加希望者は氏名，勤務先，連絡先および参加場所(高松か広島)を明記の上，9月末日までに土木学会までお申込み下さい。

申込者には学会から参加票をお送り致します。参加者に限り当日その票と引換で教材を無料でお渡しします。ただし，定員の関係で満員の際はお断りすることがあります。

会 告

講師および講演題目：()は講演場所

わが国の異形鉄筋について

異形鉄筋を用いた鉄筋コンクリート構造物の設計例

鉄筋コンクリート道路橋の設計について

異形鉄筋の特徴について

国鉄新幹線における鉄筋コンクリート橋について

東大教授	国分正胤	(広島、高松)
{交通技術	深谷俊明	(高松)
{国鉄	池田康平	(広島)
{首都高速	上宮行孝	(広島)
{首都高速	村田昭二	(高松)
都立大学	村田昭二	(広島)
国鉄	松本嘉司	(高松)

第10回海岸工学講演会開催

第10回海岸工学講演会は下記のとおり大阪市において開催することになりましたので多数ご参加下さいますようご案内いたします。

1. 期 日：1963年10月22日(火)、23日(水)
2. 会 場：大阪商工会議所(大阪市北区堂島西町1)
3. そ の 他：プログラム・その他詳細はあって会告でお知らせします。

第8回水理講演会開催

第8回水理講演会は下記のとおり大阪市において開催されることになりましたので多数ご参加下さいますようご案内いたします。

1. 期 日：1963年10月21日(月)
2. 会 場：大阪商工会議所(大阪市北区堂島西町1)
3. そ の 他：プログラム・その他詳細はあって会告でお知らせします。

第6回地震工学研究発表会開催について

前号でお知らせしたとおり標記の研究発表会を下記のとおり開催いたしますので、ふるってご参加下さいますようご案内いたします。

1. 日 時：1963年10月21日(月)～22日(火)
2. 場 所：土木学会会議室
3. 懇親パーティー：10月21日(月)
4. そ の 他：詳細は次号でお知らせいたします。

構造用軽量骨材に関するシンポジウムの開催について

構造用軽量骨材の使用法に関するシンポジウムを下記のように開催いたしますので、ふるってご参加下さいますようご案内いたします。

期 日：1963年10月25日(金)

場 所：東京都内(決定次第お知らせします)

上記シンポジウムの講演募集をいたしますので、下記の要領をおふくみのうえ、ふるってご応募下さい。

講演内容：構造用軽量骨材の使用法に関するもの

申込期限：8月20日(火)(プログラム作成上期日をご厳守下さい)

申込先：土木学会

申込要領：講演題目、氏名、所属機関名を記し、内容梗概(1000字以内)を付して申込むこと。

注：① 講演時間は10～20分を予定しております。

② 講演題目の選定、その他の細目については、コンクリート委員会にご一任下さい。

③ 内容梗概は当日印刷して実費配布する予定です。

④ シンポジウム終了後、研究成果を土木学会で出版することを考えておりますので、講演原稿を当日ご持参下さいますようお願い致します。

付 記：コンクリート委員会では明春はせん断力に関するシンポジウムを計画しております。

第 13 回 応 用 力 学 連 合 講 演 会

共 催：日本学術会議力学研究連絡委員会，応用物理学会，造船協会，土木学会，日本機械学会，*日本建築学会，日本航空学会，日本数学会，*日本物理学会（*印は幹事学会）

例年のとおり標記の講演会が行なわれますが，紙面の都合上土木学会受付の 11 編をばっすいしてお知らせいたします。全体のプログラムをご希望の方は，学会あてお申し込み下さい。

期 日：1963 年 9 月 8 日（日），9 日（月），10 日（火）

場 所：東京大学工学部第 2 号館（東京都文京区本富士町 1）

- 講演部門：第 I 部・弾性学，塑性学，構造力学，材料力学，土の力学等
 第 II 部・流体力学，空気力学，水力学，水理学，気象学，潤滑等
 第 III 部・熱，熱力学，熱伝達等
 第 IV 部・一般力学，振動，波動，応用数学，自動制御，計算機等

日 程 表：(I)，(II)，(III)，(IV) は講演部門を示す。

開 催 日	時 刻	学 術 講 演 ・ 特 別 講 演 ・ 懇 親 会		
		第 1 室 第 21 号 講 議 室	第 2 室 第 26 号 講 議 室	第 3 室 第 25 号 講 議 室
9 月 8 日 (日)	9.30~12.00	(I) 101~107	(II) 201~207	(IV) 401~406
	13.00~17.10	(I) 108~118	(II) 208~219	(IV) 407~415
9 日 (月)	9.30~12.20	(I) 119~125	(II) 220~227	(IV) 416~422
	13.00~16.30	特 別 講 演		
	17.00~19.00	懇 親 会		
10 日 (火)	9.30~12.40	(I) 126~134	(III) 301~306	(IV) 423~428

- 特別講演：13.00~14.00 殻構造理論の現況 東京大学教授 工博 坪井善勝
 14.00~15.00 地震予知の話 東京大学名誉教授 理博 坪井忠二
 15.00~16.30 東海道新幹線の技術的諸問題—映画併映— 前国鉄技師長 島 秀雄

懇 親 会：17.00~19.00 東京大学山上会議所 会費 300 円 8 月 30 日までに会費を添えて，所属学協会にお申し込み下さい。

期 日	会 場	講演番号	講演時間	題 目・講 演 者
8 日	1 室	102	9.50~10.10	鉄骨コンクリート構造物の鉄骨による乾燥収縮の拘束 <small>小野田セメント</small> 波木 守，○藤井敬郎
"	"	103	10.10~10.30	Beam Theory と座標の増設について <small>中央研究所</small> 極東設計 石川 時信
"	"	104	10.30~10.50	連続 S 型曲線桁橋の構造解析 (支点沈下の影響を含む) <small>大阪工大</small> 小松 定夫
"	"	110	13.40~14.00	格子げた構造の動的レスポンスについて <small>京大教員</small> 養成 米沢 博，○三上市蔵
"	2 室	201	9.30~ 9.50	実験水槽における生成波について <small>防衛大</small> 真嶋 恭雄，池内正幸，○重村利幸
"	"	202	9.50~10.10	河川の平衡縦断形状について <small>岐阜大</small> 河 村 三郎
"	"	206	11.20~11.40	固一液 2 相流の諸特性 <small>電力技研</small> 日野 幹雄
9 日	1 室	120	9.50~10.10	鉄筋コンクリートはりのプラスチック ヒンジ <small>小野田セメント</small> 早 大 神 山 一
"	"	122	10.30~10.50	コンクリートの局部変形と曲げ強度との関係について <small>中央研究所</small> ○波木 守，大塚 明
"	"	125	11.40~12.00	爆破源近傍における土圧についての実験的研究 <small>防衛</small> 宇 野 恒 一
"	"	227	12.00~12.20	調速機およびサージ タンク系の安定理論について <small>九州電力</small> ○村瀬次男，辻 明夫

講演論文抄録集：下記により論文抄録集（前刷）を実費で予約頒布いたします。部数に限度がありますから，なるべく早めに代金を添えて所属学協会にお申し込み下さい。

申込締切期限：8 月 20 日（火）

種 別	第 I 部	第 II 部・第 III 部 合 冊		第 IV 部
内 容	弾性学，塑性学，構造力学，土の力学等	流体力学，空気力学，水力学，水理学，気象学，潤滑等	熱，熱力学，熱伝達，燃焼等	一般力学，振動，波動，応用数学，自動制御，計算機等
講演題数	34 題	27 題	6 題	28 題
講演番号	101 ~ 134	201 ~ 227	301 ~ 306	401 ~ 428
定 価 (送料とも)	300 円	300 円		200 円

全 3 冊 計 900 円 (送料とも)

第2回岩盤力学に関するシンポジウム講演募集

土木学会では、本年4月より岩盤力学委員会（委員長 岡本舜三 東大教授）を設置し、岩盤力学関係の調査研究を行なっておりますが、今回下記により第2回岩盤力学シンポジウムを開催することになりました。広く一般からの講演希望者をつのり、盛会なものと致したく存じますのでふるってご応募下さい。

1. 期 日：1963年11月中旬
2. 場 所：東 京
3. 申込締切：8月末日
4. 申込方法：講演希望者は題目、氏名、勤務先および内容梗概（400字程度）を添えて土木学会宛お申込み下さい。
採否については岩盤力学委員会にご一任下さい。
5. 原稿締切：9月末日
6. 内 容：岩盤に関する問題点の研究、実験、測定等、トンネル、爆破問題等をふくめたもの。

第3回世界地震工学会議

前号ニュース（142ページ）でお知らせした第3回世界地震工学会議は1965年1月にニュージーランドで開催されます。本会議に論文を提出される方は、国内員委員会を通じて論文を提出することになっておりますので12月末日までに1000字程度の日本語の内容要旨を必ずご提出下さい。なお、内容はその時のプログラムと照し合わせて委員会に調整することもあります。

送 付 先：東京都港区新電土町 東京大学生産技術研究所内 世界地震工学研究委員会国内委員長 岡本舜三氏あて

第6回標準化全国大会

標記の大会がつぎのとおり日本規格協会の主催で開催されますからお知らせします。

- 1963年10月28日（月） 特別講演 パネル討論、研究発表会、懇親パーティー
29日（火） パネル討論、研究発表会
30日（水） 研究発表会
31日（木） 見学会（東京付近）
11月1日（金） 見学会（ " ）

中部支部行事案内

（名古屋市中央区南外堀町6の1
名古屋市水道局水道部拡張課内・電 941-5511 内 295・240・216）

第2回見学会

- 日 時：1963年8月24日（土）13時20分
見 学 先：名古屋市水道局大治浄水場拡張工事現場
集 合 場 所：愛知県文化会館南側（晴雨にかかわらず行ないます）
行 程：栄町発（11時30分）～大治浄水場（バス利用）～栄町着（17時頃）
参 加 費：無 料
人 員：120名
申 込 方 法：8月10日（土）までに最寄の幹事または中部支部へ勤務先、氏名をご連絡下さい。申込多数のときはお断りする
場合もありますからあらかじめご了承下さい。

関西支部行事案内

(大阪市天王寺区堀越町110番地 天王寺ステーションビル4階)
 (電 大阪(716)7881 内線336, 振替口座 大阪 82599 番)

(1) 第3回見学会 (姫路, 水島, 鷺羽山, 岡山, 高松方面)

1. 期 日: 1963年8月19日(月), 20日(火)の両日
2. 見 学 先: 姫路城建築工事, 岡山市後楽園, 水島工業地帯, 鷺羽山, 高松地区
3. 集 合: 8月19日8時15分までに大阪駅西口
4. 行 程: (第1日) 8時30分大阪駅発(借切観光バス)——11.30 姫路城建築工事見学, 昼食 12.00 発——14.00 岡山市後楽園見学 14.40 発——15.30 水島工業地帯見学 17.00 発——17.40 鷺羽山見学 18.30 鷺羽山下電ホテル着(宿泊, 電 見島 9300 番)
 (第2日) 9.30 鷺羽山下電ホテル発——10.00 宇野発(宇高連絡船)——11.10 高松着——高松市内(栗林公園を含む) 屋島見学——16.10 高松発(水中翼船)——18.20 神戸着解散
5. 参 加 費: 3000円
6. 定 員: 50名
7. 申 込 期 限: 1963年8月2日(金)
8. 申 込 方 法: 参加希望者は勤務先, 連絡先(住所, 電話番号), 氏名を明記のうえ, 参加費 3000円(送金は振替口座利用)を添えて8月2日(金)までに土木学会関西支部へお申し込み下さい。ただし, 申込期限内でも定員に達した時は先着順で決めますから早く申し込んで下さい。参加者には参加証をお送りしますから当日は必ずご持参下さい。

(2) 技術講座 1号 (橋梁工学)

1. 講 座 名: 曲線橋の理論と設計
2. 日 時: 1963年9月30日(月), 10月1日(火)の両日, 13時~17時
3. 場 所: 大阪市立大学工学部第1教室 電 大阪(341)4271 番
 大阪市北区南扇町 国鉄 大阪駅東方約700m 大阪市水道局庁舎西側
4. 講 師: 大阪市立大学工学部助教授 工博 小松定夫
5. 定 員: 100名
6. 参 加 費: 200円(テキスト代を含む)
7. 申 込 期 限: 1963年9月16日(月)
8. 修 了 証 書: 講座終了後希望者へ受講証明書をお渡しします(ただし出席率50%以上)。
9. 受 講 申 込 方 法: 受講希望者は勤務先, 連絡先, 氏名, 講座名および修了証書の要否を明記して参加費 2000円(送金は振替口座利用)を添えて9月16日(月)までに土木学会関西支部へお申し込み下さい。
 参加証をお送りしますから両日とも必ずご持参下さい。

(3) 関西支部年次学術講演会 (昭和38年度)

1. 日 時: 1963年11月10日(日)9時~17時
2. 場 所: 大阪大学工学部 電 大阪(351)6351 番 大阪市都島区東野田9丁目, 市電停 東野田下車 北100m
 プログラム, 講演概要の頒価およびその他の事項については学会誌10月号に登載の予定です。
 年次学術講演ご希望の方は, つぎの講演申込要領をご覧のうえ必ず8月17日(土)までにお申し込み下さい。

年次学術講演会申込要領

1. 講演申込方法: 講演希望者は申込カード(4枚複写綴, 第1枚目・第2枚目・第3枚目は支部用, 第4枚目は講演者の控え)に部門, 題目, スライドの有無, 勤務先, 会員種別, 学位, 氏名(連名の時は講演者に○印をつける), 卒業学校名および年次, 連絡先を明記のうえ, 8月17日(土)までに土木学会関西支部へ必着するよう提出して下さい。申込カードは関西支部へ請求して下さい。
 なお, 会場の都合によりスライドをお断りすることがあります。
2. 講演内容: 講演は未発表のもので原則として1人1題にかぎります。

会 告

2. 講演時間：一題につき 20 分の予定です。
4. 講演部門：講演部門は原則として、土木学会論文集委員会の部会による予定ですから、ご希望の部門をお知らせ下さい。なお、都合により部門を講演者の了承を得たうえで変更させていただくことがあります。
第1部門：応用力学，構造力学，橋梁等
第2部門：水理学，水文学，河川，港湾，海岸工学，発電水力，衛生工学等
第3部門：土質力学，基礎工学，土木機械，施工等
第4部門：鉄道，道路，コンクリートおよび鉄筋コンクリート，土木材料，都市計画，空港，測量等
5. 原稿提出要領：講演申込者にはつぎの要領で講演概要の原稿を提出していただきます。
 1. 講演概要は講演者の原稿をそのまま縮写してオフセット印刷としますから必ず所定の用紙をご使用下さい。
 2. 用紙は執筆要領（原稿の書き方）とともに講演申込者に関西支部からお渡しします。
 3. 原稿は 10 月 5 日（土）（期限厳守）までに関西支部へ必着するようお送り下さい。
 4. 原稿の長さは 1 題目について 2 ページ（図，表，写真とも）を原則とします。特に超過する場合（超過は 2 ページまでに限る）は 2 000 円の製版料を申し受けます。
6. 講演概要：講演者（○印）には無料，一般は有料

(4) 「ラジオアイソトープによる土の密度と含水量測定法」講演会

主催：日本建設機械化協会関西支部 協賛：土質学会関西支部・土木学会関西支部

- 申込先：日本建設機械化協会関西支部 電 大阪 (941) 8845 番 大阪市東区谷町1丁目50番地 大手前建設会館内
1. 日 時：1963 年 9 月 7 日（土）10 時～17 時
 2. 場 所：大手前会館 電 大阪 (941) 1201 番 大阪市東区京橋前之町2，市電停京阪東口下車南50m
 3. 題目と講師：

10.00～10.05	挨拶	日本建設機械化協会関西支部 技術部会長	村山 朔 郎
① 10.05～10.50	放射線の基礎知識	京都大学助教授 工博	井上 類 輝
② 10.50～11.35	中性子水分計とガンマ線密度計の概要	建設省土木研究所地質化学部長 工博	有 泉 昌
③ 11.35～12.35	中性子水分計とガンマ線密度計の使用上の問題点	電力中央研究所アイソトープ研究室	大野 博 教
④ 13.30～14.15	水分計，密度計の使用例	日本道路公団高速道路試験所	岩本 澄 孝
⑤ 14.15～14.35	ニュークリアシカゴ製表面型密度計の特性	ブルドーザー工事KK 技師長	伊 藤 雅 夫
⑥ 14.35～15.00	水分計，密度計の実務	ブルドーザー工事KK	西 井 功
⑦ 15.10～17.00	各社製品の紹介	KK日立製作所，東京芝浦電機KK，神戸工業KK，新東亜交易KK，丸文KK	
 4. 聴講料：(テキスト代を含む) 800 円 (主催・協賛団体会員) 1 000 円 (一般)
 5. 申込期限：1963 年 8 月 20 日（火）
 6. 申込方法：参加希望者は勤務先，連絡先，氏名および所属団体名を明記して，聴講料を添えて 8 月 20 日までに上記日本建設機械化協会関西支部へお申込下さい。聴講券をお送りします。納金されたものは返金いたしませんからご了承ください。テキストのみの希望者にもお願ひしますが，頒価未定です。

西 部 支 部 行 事 案 内

(福岡市土手町 6 番地 九州地方建設局企画室内 電話 (75) 4331)

夏 期 講 習 会

下記のとおり講習会を開きますので多数ご参加下さい。詳細は支部内各機関にお知らせします。

日 時：1963 年 8 月 22 日（木）～23 日（金）

場 所：宮崎県 えびの高原

申込方法：詳細は支部へ問合せて下さい。

おことわり：毎月第3土曜日土木学会会議室で開いている「関東地区学生諸君のための映画会」は8月は都合により中止いたしますのでご了承ください。